

# 構造用棒鋼

当社の構造用丸鋼は主にアンカーボルトやブレース、ターンバックルといった建築資材に使用されています。また、チェーンや吊り筋等様々な用途で利用されています。サイズはφ12～42を生産しております。

JIS規格は一般構造用圧延鋼材(SS)、建築構造用圧延棒鋼(SNR)を取得しています。

## ■寸法・生産可能鋼種・単位質量及び断面積

径(mm)	SS400	SNR400A	SNR400B	単位質量(kg/m)	断面積(cm <sup>2</sup> )
φ12	○			0.888	1.131
φ12.5	〔○〕		○	0.963	1.227
φ13	○			1.04	1.327
φ14	○			1.21	1.539
φ14.5	〔○〕		○	1.30	1.651
φ16	○	○		1.58	2.011
φ17	○	○		1.78	2.270
φ18.2	〔○〕		○	2.04	2.602
φ19	○	○		2.23	2.835
φ20	○	○		2.47	3.142
φ20.2	〔○〕		○	2.52	3.205
φ22	○	○		2.98	3.801
φ24	○			3.55	4.524
φ25	○	○		3.85	4.909
φ28	○	○		4.83	6.158
φ30	○			5.55	7.069
φ32	○	○		6.31	8.042
φ36	○			7.99	10.18
φ38	○	○		8.90	11.34
φ42	○	○		10.9	13.85

標準長さ 5.5m及び6.0m

生産サイズ ○ 生産可能サイズ 〔○〕

※サイズ(鋼種)については、別途ご相談ください。



## ■1. 化学成分

名称	種類の記号	化学成分(%)				
		C	Si	Mn	P	S
一般構造用圧延鋼材 JIS G 3101	SS400	—	—	—	0.050以下	0.050以下
建築構造用圧延棒鋼 JIS G 3138	SNR400A	0.24以下	—	—	0.050以下	0.050以下
	SNR400B	0.20以下	0.35以下	0.60～1.40	0.030以下	0.030以下
	SNR490B	0.18以下	0.55以下	1.60以下	0.030以下	0.030以下

## ■2. 炭素当量

名称	種類の記号	炭素当量 Ceq %	
		径40mm以下	径40を超え100mm以下
建築構造用圧延棒鋼 JIS G 3138	SNR400B	0.36以下	0.36以下
	SNR490B	0.44以下	0.46以下

炭素当量 Ceq(%) = C+Mn/6+Si/24+Ni/40+Cr/5+Mo/4+V/14

## ■3. 機械的性質

### 3.1 降伏点又は耐力、引張強さ、降伏比、伸びおよび曲げ性

名称	種類の記号	降伏点又は耐力(N/mm <sup>2</sup> )			引張強さ(N/mm <sup>2</sup> )	降伏比(%)		伸び(%)		曲げ性		
		径 mm				径 mm		2号試験片	14A号試験片	曲げ角度	内側半径	試験片
		12以上16以下	16を超え40以下	40を超え100以下		6以上12未満	12以上100以下	6以上25以下	25を超え100以下			
一般構造用圧延鋼材 JIS G 3101	SS400	245以上	235以上	215以上	400～510	—	—	20以上	22以上	180°	径の1.5倍	2号
建築構造用圧延棒鋼 JIS G 3138	SNR400A	235以上	235以上	215以上	400～510	—	—	20以上	22以上	—	—	—
	SNR400B	235～355	235～355	215～335	400～510	—	80以下	21以上	22以上	—	—	—
	SNR490B	325～445	325～445	295～415	490～610	—	80以下	20以上	21以上	—	—	—

### 3.2 シャルピー吸収エネルギー

名称	種類の記号	試験温度(°C)	シャルピー吸収エネルギー(J)	試験片
建築構造用圧延棒鋼 JIS G 3138	SNR400B SNR490B	0	27以上	Vノッチ圧延方向

※シャルピー吸収エネルギーは、径が16mmを超える棒鋼について適用する。



JIS G 3101  
JIS G 3136  
JIS G 3138  
認証番号 QA0607019

